# 情報システム利用技術に関する研究

# 建築分野における情報システムの応用技術

# A Study on Computer Technology Symposium

Application of information systems to architectural design and engineering

○構造 一郎\*1, 環境 二郎\*1, 計画 三郎\*2
Ichiro Kouzou\*1, Jirou Kankyou\*1 and Saburou Keikaku\*2

\*1 建築大学建築学科 教授 工博

Professor, Department of Architecture, University of Kenchiku, Ph.D.

\*2 情報株式会社設計部 部長 博士(工学)

Manager, Design Department, Joho Corporation, Ph.D.

**Summary**: For long papers in Japanese, the summary should be written either in English. The maximum length of the summary is 200 words in English.

キーワード: 建築; 構造; 環境; 計画; 情報

Keywords: Architecture; structure; environment; planning; information.

#### 1. はじめに

「論文」は6ページで構成する。

上下の余白は 25mm, 左右の余白は 20mm。和文は明朝体, 英文はローマン体を用いる。

タイトル,著者名,職位等,要旨,キーワードは1段組で,本文は2段組で記す。

# 2. 題目・著者名・所属等・英文要旨・キーワードについて

## 2.1.題目

題目は日本語, 英語の順で, 14 ポイント, ボールド, 中央揃え (副題は 10.5 ポイント)。英語題目主題は Headline Capitalization, 英語副題は Sentence capitalization とする。

• Sentence capitalization: Symposium on computer

technology of information, systems, and application

• **Headline capitalization:** Symposium on Computer Technology of Information, Systems, and Application

## 2.2. 著者名

著者名は日本語,英語の順に 9~10 ポイントの中央揃えで,日本語の発表者名に○印を付ける。\*(合い印)は半角\*を上付きにする。英語著者名は Headline Capitalization とする。

#### 2.3. 所属等

所属・職位・学位は日本語,英語の順に 9~10 ポイント,左揃えで記す。日本語の所属等には半角の\*と著者名に対応した番号を付ける。英語の所属等は Headline capitalization。

170mm 以内とし、表の下は1行空ける(Table 1.)。

#### 2.4 英文要旨

要旨は、本文が日本語の場合は  $9\sim10$  ポイントの英語で 200words 以内で記述する。

#### 2.5. キーワード

キーワードは日本語, 英語の順で, 最大 6 つまでを 9 ~10 ポイントで中央揃え, それぞれをセミコロンで区切る。 英語のキーワードは Sentence capitalization とし, ピリオドで終わる。

題目と著者名の間,著者名と職位等の間,職位等と概要の間および概要とキーワードの間は1行あける。

#### 3. 本文

キーワードの下に2行あけて本文を記す。本文は2段組で,1段の幅は82mm,段組の間は6mmとし,1段にはなるべく25字×48行(文字の大きさ9ポイント相当)入るように設定する。寸法内であれば,文字数で1文字,行数で1行程度の差があってもよい。1ページ目については,題目等が入るので本文の行数は各自調整すること。本文の各段落の頭は,必ず字下げ(1文字)する。

#### 4. 図表について

#### 4.1. 図について

本文と図の間は1行空け、図は中央揃えにする。図幅は段の幅82mm以内または2段分の170mm以内。図の次行には図番および図題を設け、図番および図題の下は1行空ける(Figure 1.)。

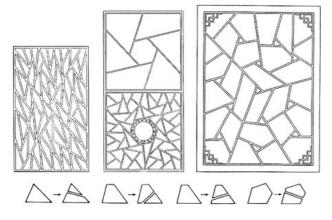


Figure 1. This is the caption of a figure. It goes below the figure.

## 4.2. 表について

本文との間に1行空け、表の前行に表番および表題を 設ける。表の幅は、段の幅 82 mm以内または 2 段分の

Table 1. This is the caption of a table. It goes above the table.

Please use Times New	Please use Times New
Roman font with a size of 8	Roman font with a size of 8
points	points

### 5. 参考文献

6ページ目の最後には、区切り罫線の後に参考文献を8ポイント、行間 11 ポイントで記す。